

山行報告書

日時	2016年 5月28日(土)－29(日)	天候	曇り翌日小雨
山名	島根県 弟見山・安蔵寺山 (ササユリと巨木ナラ太郎)		
CL	徳永	参加者	坂本、吉永、大久保 (総勢4名)
(コース)	<p>5/28 仏峠11:18・・・13:20弟見山13:40・・・15:25仏峠</p> <p>5/29 安蔵寺トンネル9:20・・・9:40巨木ナラ太郎・・・11:20安蔵寺山 11:30 ...12:40安蔵寺トンネル</p>		
(コメント)	<p>弟見山のササユリはまだ蕾だったが登山口では、2輪爽やかな香りで咲いていた、これだけでも来た甲斐があった。</p> <p>杣の里 よこみち の小学校廃校はまた行きたいと思った、静かで低料金、4人で、1教室(22人)を使用する、お風呂もあり、音一つない夜は熟睡・酔した。</p> <p>安蔵寺山は登山口のトンネルに着いたら丁度島根県の自然観察のイベントが同時に行われて自然に私達も含まれており、丁寧に植物の説明をもらった、11時頃より雨模様になったが毎年参加しているという92才のおじいちゃんが同じ速さで来られたのには、驚いた。巨木ナラ太郎は西日本で一番大きなミズナラの木だそうです。</p> <p>紅葉の頃も雑誌によるといいようで、その頃また行きたい。</p> <p style="text-align: right;">(吉永)</p> <p>[弟見山]</p> <p>5月28日の初日は雨の関係により二日目、登る予定にしていた弟見山を目指して車を走らせました。</p> <p>ささユリが有名だと聞き、楽しみに山道を運転していると藪の斜面にユリの花が二輪、目に飛び込んできました。想像していたより大ぶりの花。</p> <p>山頂のユリの咲きそろう風景に思いを馳せて登山口に踏み入ったのでした。</p> <p>しょっぱなからの急登、つくばね空木やサラサドウダンの咲く登り道に増々、ささユリの姿に期待が膨らんでたのに、山頂では一輪も咲いてなく蕾のまま。残念。。。</p> <p>アザミが岳へ足を延ばす予定でしたが早く廃校址の宿へ行きたいとの要望が有り(あるこーる切れのお方が1?2?名居た為)早々に下山杣の里へ出発。</p> <p>[杣の里]</p> <p>苦勞して地元の人へ聞いてやっと手に入れたアルコールを乗せ山道を、小一時間ほど走って杣の里へ到着。玄関で出迎えてくれたのは・・・出た――！！熊デス。。可哀想に・・・はく製になった熊でした。</p> <p>小学校だった時は教室は2室だったそうですがヤハリ教室に畳敷の部屋は広い。何とも言えない懐かしさに心落ち着く廃校の宿を楽しみにしていた筈のお方は、早々</p>		

と酔いちくれダウン。女性陣も静かな山村の廃校址での床へ就いたのです。

[安蔵寺山]

二日目は会長の予想通りの雨模様。

登山口で地元の人からの熊情報を聞き出会いたいけど出会ったらどうしよう？と、一瞬皆が無口になった時、道の向こう側とこちら側へドヤドヤと集団が・・・安蔵寺山を守る会のご一行??どさくさに紛れ御一緒させて頂くことにしました。

ナラ太郎と呼ばれる西日本一大きなナラの巨木に毒性の強いつたうるし、等々安蔵寺山の植物の説明を聞きながら山頂へ着いた時には本降りとなり、ご一行に別れを告げ、会いたいけれど襲われたくはないので、ビビりな私は笛をピーピーと鳴らしながら熊除け対策を行ったのです。

久々の宿泊山行。とても思い出深いものとなりました。

御一緒いただいた皆様、ありがとうございました。

(徳永)

費用概算

6,743円

(その他/人)

柚の里よこみち 一泊二食6,550円 0856-76-0004



(2016.01.27改訂)